

通 告 順 序 第 4 号

7 番 村松 尚 議員

一 般 質 問 答 弁 書

一 般 質 問 答 弁 書

作 成 課	町民税務課	7 番	村松 尚 議員
質問事項	EV 車用充電施設について		
内 容	世界的にカーボンニュートラルの流れは車業界においても大きな動きを見せてきています。会津美里町においても EV 車の普及が多くなってきていますが、本庁舎建設計画時には EV 用の充電スペースが確保されていましたが、紆余曲折の中で設置されませんでした。現在、EV 車の進化は凄まじく、充電時の走行距離が初期に比べ飛躍的に向上してきています。そこで現在の町の状況について伺います。 ①町内に EV 車充電施設は何ヶ所あるのか伺います。 ②町の公共施設に対して設置する計画はあるか伺います。		
答 弁 要 旨	7 番、村松議員の一般質問にお答えいたします。 なお、「コロナ禍での休校中の教育状況及び今後について」と「通学路の危険箇所」につきましては、 教育長から答弁しますので、よろしくお願いいたします。 はじめに、「EV 車用充電施設について」であります、 1 点目の、「町内に EV 車充電施設は何ヶ所あるのか」につきましては、 現在町内において電気自動車充電スタンド施設はございません。		

一 般 質 問 答 弁 書

作 成 課	総務課	7 番	村松 尚 議員
質問事項	EV 車用充電施設について		
内 容	世界的なカーボンニュートラルの流れは車業界においても大きな動きを見せてきています。会津美里町においても EV 車の普及が多くなってきていますが、本庁舎建設計画時には EV 用の充電スペースが確保されていましたが、紆余曲折の中で設置されませんでした。現在、EV 車の進化は凄まじく、充電時の走行距離が初期に比べ飛躍的に向上してきています。そこで現在の町の状況について伺います。 ① 町内に EV 車充電施設は何ヶ所あるのか伺います。 ② 町の公共施設に対して設置する計画はあるか伺います。		
答 弁 要 旨	2 点目の「町の公共施設に対して設置する計画はあるか」につきましては、 現在、町の公共施設に EV 専用充電施設を設置する計画はありませんが、 今後の社会動向も踏まえ、 前向きに検討してまいります。		

一 般 質 問 答 弁 書

作 成 課	総務課	7 番	村松 尚 議員
質問事項	消防団報酬の支払い方法について		
内 容	今まで、消防団報酬の支払い方法については一般質問の中で行ってきました。昨年、一部では個人支払いを行っていたとの答弁がありましたが、その後の進捗、また次年度に向けた考え方について伺います。		
答 弁 要 旨	次の、「消防団報酬の支払い方法について」であります、 これまで、希望する分団のみ個人払いとしておりましたが、 令和4年度分の報酬支払から、 すべての団員報酬を個人口座への支払いと変更いたします。 なお、団員への周知につきましても、 本部 分団長会議を通じ、説明しております。		

一 般 質 問 答 弁 書

作 成 課	産業振興課	7 番	村松 尚 議員
質問事項	5 観光事業の展望について		
内 容	今回のオミクロン株の感染拡大を受けて、次年度の観光事業にも少なからず影響があるものと考えます。昨年、只見町の観光まちづくり協会が解散となり、振興公社に運営を委託されました。6、7年前は様々な資格を持った職員がおり、観光の先進事例と当時、研修会などにおいても話題となりました。 今回の解散は、コロナ禍での観光客数の減少、職員の退職等との報道もなされていますが、昨年社団法人化した、我が町の観光協会においてもこのような事態が起こりかねません。次年度の観光事業の展望と、現在の観光協会を含めた観光事業者との連携について伺います。		
答 弁 要 旨	次の、「観光事業の展望について」であります、 令和4年度も引き続き 新型コロナウイルス感染症の影響が想定されますので、 ウィズコロナ、アフターコロナの観点から、 後期観光振興計画に基づき、事業を展開してまいります。 次年度につきましては、 本町でしか体験できない魅力を前面に押し出し、 経済効果が持続するように、 地域のプレーヤーと一緒に、 地域全体を盛り上げていく取組みを仕掛けてまいります。 また、先進的な観光団体でさえも		

	生き残りが難しい状況でありますので、 社会情勢の変化とわが町独自の状況に 対応できる態勢を整えるために、 法人化を果たした観光協会と町が一体となり、 観光事業者との連携を働きかけてまいります。
--	---

7 番 村松 尚 議員

一 般 質 問 答 弁 書

(教育委員会)

一 般 質 問 答 弁 書

作 成 課	教育文化課	7 番	村松 尚 議員
質問事項	コロナ禍での休校中の教育状況及び今後について		
内 容	1 学校閉鎖や学級閉鎖時にリモート授業などを行ったか伺います。 2 学校再開後の不安を多くの保護者からお聞きした。特に受験生の保護者からは完全に生徒の感染がゼロにならないければ、学校に通わせたくないとの声もあったが、そのような場合の対応は考えているのか伺います。		
答 弁 要 旨	7 番 村松議員の一般質問にお答えいたします。 「コロナ禍での休校中の教育状況及び今後について」 であります、 1 点目の「臨時休業時におけるリモート授業などの実施」 につきましては、 中学校 1 校で一部の授業をリモートで行うとともに、 健康観察にタブレット端末を活用しております。 小学校 1 校では、タブレット端末へ学習教材を配信することで 家庭学習を進めております。 その他の学校では、事前に配付した学習プリントや 問題集を活用することで学習への支援をしてまいりました。 2 点目の「保護者が学校に通わせたくない場合の対応」		

につきましては、

本町においても、同様の問い合わせがありましたので、

保護者の不安に耳を傾け、

希望を最優先に対応するよう指示しており、

心配で登校させたくない場合には、

欠席ではなく出席停止扱い等

不利益にならないような

柔軟な対応をすることを説明するとともに

タブレット端末や自主学習教材を活用して

学習支援を行っております。

なお、このことは同居家族が発熱した場合や

濃厚接触者と特定された場合の登校自粛時の対応として、

すでに保護者に通知をしております。

一 般 質 問 答 弁 書

作 成 課	教育文化課	7 番	村松 尚 議員
質問事項	通学路の危険箇所について		
内 容	昨年 6 月、千葉県で下校中の児童がはねられた事故を受けて、全国一斉で通学路の緊急点検が行なわれ、事故の危険性がある箇所が昨年 10 月末時点で学校・教育委員会が約 3 万 2 千ヶ所、道路管理者が約 3 万 7 千ヶ所、警察が約 1 万 6 千ヶ所の計 7 万 2 千ヶ所が確認された。今後は必要な対策を講じるとの報道がなされた。そこで伺います。 ① 会津美里町では今回の点検において危険性がある場所など状況は確認できたのか伺います。 ② 雪解け後のガードレール、白線、歩道等の整備が必要な箇所もあると思うが、現状認識を伺います。		
答 弁 要 旨	次の、「通学路の危険箇所について」であります、 1 点目の「通学路の状況確認」につきましては、 各小中学校や P T A で、通学路安全点検を実施し、 危険性があると判断される 54 箇所の状況について、 町通学路交通安全推進協議会で対策を検討しております。 そのうち、今年度の新規箇所や、 交通量が多い箇所など、 14 箇所の現地調査を行ったところであります。 現地調査を踏まえ、ガードパイプや、 危険掲示看板の設置など対策を講じてまいりましたが、		

今後も道路管理者や警察などの関係機関と連携を図りながら、
危険箇所の解消に向けて、

対策を講じる考えであります。

2点目の「雪解け後の整備が必要な箇所」につきましては、
各学校が年度当初に行っている、
通学路安全点検時に、白線や横断歩道等の確認をするとともに、
道路管理者においても、

融雪後、全町的な道路パトロールにより、

補修箇所を把握し、

補修を行っているところであります。

今後も、補修が必要な箇所の把握に努め、
関係機関とともに改善策を講じてまいります。